

# 日本管理会計学会 2020 年度年次全国大会

統一論題

エビデンス・ベースト (Evidence based)  
管理会計研究を目指して

2020 年 8 月 27 日 (木) ~29 日 (土)  
名古屋商科大学大学院名古屋校  
(名古屋キャンパス丸の内タワー)



NUCB Business School



## ご挨拶

会員各位

日本管理会計学会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2020年度の年次全国大会が、8月27日(木)～8月29日(土)の会期で名古屋商科大学大学院名古屋校(名古屋キャンパス丸の内タワー)に於いて開催される運びとなりました。

開催場所の名古屋商科大学大学院は社会人を対象とするビジネススクールです。ビジネススクールの主要な3つの国際認証の中の2つが授けられており、日本語による学科目のみならず、ダブルディグリーの取得を目指す海外の大学院生を対象とする英語の学科目が開講されております。今大会のプログラムにあります基調講演および特別企画、46編の自由論題報告そして2つのスタディ・グループ報告は、ケースメソッドによるアクティブラーニングが実践されている教室で行われます。

今大会の準備(実行)委員会は、学会の伝統を継承して、研究者と大学院生による学術研究ならびに実務家による実践研究の双方の成果が報告され、相互の交流が深まる環境となるよう努めております。統一論題のテーマは、「エビデンス・ベースト(Evidence based)管理会計研究を目指して」となりました。オンラインによる基調講演として、Journal of Management Accounting ResearchのEditorを務めるJason Schloetzer先生に、evidenceを高めるためのリサーチデザインに関するご自身の研究についてご講演いただきます。また、荻野好正氏(XIBキャピタルパートナーズ(株)シニアアドバイザー、曙ブレーキ工業(株)前副社長)を囲んで、危機に対応する日本企業に関するご講演と討議が行われる特別企画が盛り込まれております。

なお、会場では新型コロナの感染防止対策をとり、必要となれば、報告者にはオンライン報告用のスタジオからご報告いただく等、出来得る限り安全・安心な運営体制をとることにいたします。準備(実行)委員会のメンバー一同は、多くの方々にご参加いただき、皆様にとりまして意義ある大会になりますよう努める所存です。

2020年7月吉日

日本管理会計学会 2020年度年次全国大会

準備(実行)委員会 委員長 辻 正雄(名古屋商科大学)

委員

飯島康道(愛知学院大学)	今井範行(トヨタファイナンシャル
大鹿智基(早稲田大学)	サービス)
窪田祐一(南山大学)	斎藤孝一(南山大学)
清水信匡(早稲田大学)	鈴木孝則(早稲田大学)
高橋克幸(早稲田大学)	野坂和夫(名古屋商科大学)
柗 紫乃(愛知工業大学)	細海昌一郎(東京都立大学)

(五十音順)

## 大会全体スケジュール

8月27日(木)		
14:00~15:20	常務理事会	8F-Auditorium
15:30~16:50	理事会	6F-Auditorium
17:00~18:00	各種委員会	3F-Learning Salon
8月28日(金)		
9:00~17:00	受付	3F-Learning Salon
9:30~10:30	自由論題報告(1)	8F~12F-Auditorium
10:40~11:50	基調講演	6F-Auditorium
12:00~13:00	昼食	3F-Learning Salon
13:10~14:00	会員総会	14F-Hall
14:10~15:50	統一論題報告	14F-Hall
15:50~16:10	休憩	
16:10~17:40	統一論題討議	14F-Hall
8月29日(土)		
9:30~10:30	自由論題報告(2)	8F~12F-Auditorium
10:40~11:50	スタディ・グループ報告	6F-Auditorium
12:00~13:00	昼食	3F-Learning Salon
13:10~15:00	特別企画(講演と討議)	6F-Auditorium
15:10~16:50	自由論題報告(3)	8F~12F-Auditorium

\*会員控室は、3F-Learning Salon です。ドリンクのサービスをご利用下さい。

\*昼食のカフェテリアは、11:30 ~ 12:30 の時間帯でオープンいたします。

\*お問い合わせは、[jama2020nucb@gmail.com](mailto:jama2020nucb@gmail.com) までお願い申し上げます。

大会2日目 8月28日(金)

自由論題報告(1)

第1報告 9:30~10:00

第2報告 10:00~10:30

(報告時間25分、質疑5分)

8F~12F-Auditorium

---

第1会場 8F-Auditorium

司 会 挽 文子 (一橋大学)

第1報告 中嶋道靖 (関西大学)

田中雅康 (東京理科大学)

「原価企画におけるライフサイクル直接原価の計算の必要性について」

第2報告 田中雅康 (東京理科大学)

福岡宣行 (産業能率大学)

「原価企画目標の達成度の測定・評価

～日本の主要企業の現状と課題～」

---

第2会場 9F-Auditorium

司 会 水野一郎 (関西大学)

第1報告 吉見明希 (北海道情報大学)

「製作委員会方式における原価管理

－日本のアニメーション制作の事例－」

第2報告 田坂 公 (福岡大学)

李 会爽 (福岡大学)

「標準原価計算の原価管理への現代的意義－YKKの事例研究－」

---

第3会場 10F-Auditorium

司 会 本橋正美 (明治大学)

第1報告 窪田祐一 (南山大学)

劉 美玲 (鹿児島大学)

三矢 裕 (神戸大学)

「イノベーション戦略とマネジメント・コントロールの有効性」

第2報告 伊藤克容 (成蹊大学)

新江 孝 (日本大学)

「DDPによる経営実践：仮説志向のマネジメント・コントロール」

---

#### 第4会場 11F-Auditorium1

---

司 会 平井裕久 (神奈川大学)

第1報告 松岡孝介 (東北学院大学)

石井宏宗 (株式会社エスシーツー)

川口あすみ (株式会社エスシーツー)

「マーケティング変数と財務業績の関係」

第2報告 白須 彬 (キッコーマン株式会社)

坂上 学 (法政大学)

平井裕久 (神奈川大学)

「顧客関係性に基づく収益管理の事例研究」

---

#### 第5会場 11F-Auditorium2

---

司 会 塘 誠 (成城大学)

第1報告 黒木 淳 (横浜市立大学)

「地方政府における予算調整とその要因に関する実証分析」

第2報告 大西淳也 (財務省財務総合政策研究所)

「EBPMと行政管理会計との接続についての考察」

---

#### 第6会場 12F-Auditorium1

---

司 会 中川 優 (同志社大学)

第1報告 関 洋平 (亜細亜大学)

「公共サービスにおける原価企画活用領域の考察」

第2報告 浅石梨沙 (一橋大学)

「サービタイゼーションにおけるサービス・パラドックス問題に関する検討」

---

第7会場 12F-Auditorium2

---

司 会 横田絵理 (慶應義塾大学)

第1報告 池側千絵 (青山学院大学)

「日本企業の管理会計担当者の現状と課題

～外資系企業子会社のFP&Aとの比較を通して～」

第2報告 井上慶太 (成蹊大学)

「組織間管理会計における知識の獲得と活用」

**基調講演**

10:40～11:50

6 F-Auditorium

司会 安酸建二 (近畿大学)

講演者 Jason D Schloetzer (William and Karen Sonneborn Term

Associate Professorships, Georgetown University)

“Causality in Management Accounting Research”

**会員総会**

13:10～14:00

1 4 F-Hall

**統一論題 報告と討議**

14:10～15:50 報告

15:50～16:10 休憩

16:10～17:40 討議

1 4 F-Hall

テーマ「エビデンス・ベースト (Evidence based)」管理会計研究を目指して」

座 長 安酸建二 (近畿大学)

第1報告 新井康平 (大阪府立大学)

「管理会計研究のエビデンス・レベル (evidence level)」

第2報告 濱村純平 (桃山学院大学)

「エビデンス・ベーストな研究と理論による予測」

第3報告 福嶋誠宣 (京阪アセットマネジメント株式会社)

「エビデンス・ベーストな研究の実務に対する有用性」

大会3日目 8月29日(土)

自由論題報告(2)

第1報告 9:30~10:00

第2報告 10:00~10:30

(報告時間25分、質疑5分)

8F~12F-Auditorium

---

第1会場 8F-Auditorium

---

司 会 中村博之 (横浜国立大学)

第1報告 島崎杉雄 (国土舘大学)

「買収におけるのれんとシナジーの関係」

第2報告 村上暢子 (PwC コンサルティング合同会社)

山田雄二 (筑波大学)

「買収実施企業の資金調達能力と財務戦略が買収成果に与える影響」

---

第2会場 9F-Auditorium

---

司 会 木村麻子 (関西大学)

第1報告 坂手啓介 (大阪商業大学)

「不確実性の高いプロジェクトにおける管理会計の役割について

—アジャイル方式のゲーム開発プロジェクトにおける考察を通して—」

第2報告 清水信匡 (早稲田大学)

「借入依存度からみた経済性評価技法の多様性」

---

第3会場 10F-Auditorium

---

司 会 細海昌一郎 (東京都立大学)

第1報告 棚橋慶太 (青山学院大学)

「J-REIT (不動産投資信託) の事業特性とコストコントロール」

第2報告 上東正和 (富山大学)

「わが国企業のABC/ABM導入の実態と展望

～他の管理会計手法との関係を中心に～」

---

第4会場 11F-Auditorium1

---

司 会 大沼 宏 (中央大学)

第1報告 小菅貴行 (大阪府立大学)

「隠れたリアル・オプションの研究—文献レビューによる統合の試み—」

第2報告 辞退

---

第5会場 11F-Auditorium2

---

司 会 田坂 公 (福岡大学)

第1報告 商 哲 (一橋大学)

「BSC と他の MAS との連携—株式会社亀山電機の事例から—」

第2報告 中村雄貴 (大東文化大学)

松尾敏充 (大東文化大学)

「管理会計技法としての BSC の生成発展と今日的課題

—企業を取り巻く環境の変化とそれに相応する管理会計の視点から—」

---

第6会場 12F-Auditorium1

---

司 会 関谷浩行 (北海学園大学)

第1報告 澤田雄介 (同志社大学)

田口聡志 (同志社大学)

「予算参加と業績報告行動:心理要因に焦点を当てたオンライン実験研究」

第2報告 辞退

---

第7会場 12F-Auditorium2

---

司 会 山口直也 (青山学院大学)

第1報告 楚 雪 (名城大学)

「CSR 経営におけるステイクホルダー・エンゲージメントの事例研究」



**スタディ・グループ報告**

中間報告 10:40~11:10

最終報告 11:20~11:50

(報告時間25分、質疑5分)

6F-Auditorium

司 会 井岡大度 (国士舘大学)

中間報告 研究代表 諸藤裕美 (立教大学)

「原価企画の今日的課題と対応に関する研究」

最終報告 研究代表 吉田栄介 (慶應義塾大学)

「日本における管理会計技法、情報利用の変容に関する研究」

**特別企画**

講演 13:10~13:40

討議 13:40~15:00

6F-Auditorium

テーマ「企業のオペレーションにおける黄色信号」

司 会 辻 正雄 (名古屋商科大学)

講演者 荻野好正 (XIB キャピタルパートナーズ(株)シニアアドバイザー、  
曙ブレーキ工業(株)前副社長)

討議者 伊藤和憲 (専修大学)

加登 豊 (同志社大学)

**自由論題報告 (3)**

第1報告 15:10~15:40

第2報告 15:40~16:10

第3報告 16:20~16:50

(報告時間25分、質疑5分)

8F~12F-Auditorium

---

第1会場 8F-Auditorium

---

司 会 内山哲彦 (千葉大学)

第1報告 辞退

第2報告 町田遼太 (早稲田大学)

「責任会計における管理可能性原則とその適用  
—文献レビューによる検討—」

司 会 椎葉 淳 (大阪大学)

第3報告 加登 豊 (同志社大学)

「管理会計のレゾンデートル」

---

第2会場 9F-Auditorium

---

司 会 諸藤裕美 (立教大学)

第1報告 浅石梨沙 (一橋大学)

近藤大輔 (立正大学)

黒木 淳 (横浜市立大学)

「親子間事業承継における後継者の能力蓄積に管理会計が与える影響」

第2報告 近藤大輔 (立正大学)

浅石梨沙 (一橋大学)

黒木 淳 (横浜市立大学)

「事業承継と管理会計の研究

～六甲バター株式会社の事業承継におけるアメーバ経営～」

司 会 今井範行 (トヨタファイナンシャルサービス)

第3報告 三浦紘嵩 (早稲田大学)

荻原啓佑 (早稲田大学)

大西智之 (早稲田大学)

町田遼太 (早稲田大学)

清水 孝 (早稲田大学)

「サーベイを用いた日本の管理会計研究の実態—2005-2019の文献分析—」

---

第3会場 10F-Auditorium

---

司 会 清水信匡 (早稲田大学)

第1報告 安 珠希 (九州産業大学)

“Detecting Inappropriate Accounting: Evidence from Japan”

第2報告 加藤大智 (神戸大学)  
早川 翔 (流通科学大学)  
濱村純平 (桃山学院大学)

“Does debt intensity have an impact on cost behavior? Evidence from Japan”

司 会 大鹿智基 (早稲田大学)  
第3報告 安 珠希 (九州産業大学)

“Optimal Contracts with Earnings Management and Internal Control”

---

第4会場 1 1 F-Auditorium 1

---

司 会 窪田祐一 (南山大学)  
第1報告 辞退

第2報告 岩澤佳太 (慶應義塾大学)  
榊谷奎太 (高千穂大学)  
吉田栄介 (慶應義塾大学)

「日本企業におけるコストマネジメントの変容：  
過去10年間の経時的調査に基づく考察」

司 会 高橋克幸 (早稲田大学)  
第3報告 牧野功樹 (大阪府立大学)

「中小企業における管理会計および投資意思決定システムの実態調査」

---

第5会場 1 1 F-Auditorium 2

---

司 会 青木章通 (専修大学)  
第1報告 藤井正敏 (三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券)  
細海昌一郎 (東京都立大学)

「高額所得者の危険選好に関する研究～プライベートバンクにおける  
危険資産比率とリスク許容度についての実証分析」

第2報告 戈 功業 (東京都立大学)  
細海昌一郎 (東京都立大学)

「R&Dにおけるコストの下方硬直性が企業業績に与える影響」

司 会 坂上 学 (法政大学)  
第3報告 辞退

---

第6会場 1 2F-Auditorium 1

---

司 会 飯島康道（愛知学院大学）

第1報告 荻原啓佑（早稲田大学）

「日本における原価企画研究の文献分析」

第2報告 榎下伸一郎（大阪府立大学）

「情報の表現方法が、意思決定に与える影響

～認知適合理論を中心とした文献レビュー～」

司 会 斎藤孝一（南山大学）

第3報告 堀 好一（堀好一税理士・不動産鑑定士事務所）

辻 正雄（名古屋商科大学）

「連結納税制度改正が企業の利益調整行動に与える影響」

## 《連絡事項》

### ■ 大会参加費について

1. 大会参加費は以下の通りです。

事前払込	参加費	5,000 円
28 日(金)	昼食代	1,000 円
29 日(土)	昼食代	1,000 円

当日支払の参加費は、**6,000 円**となります。

司会者と準会員の方は、昼食を無料といたします。

なお、3密を避けるために、懇親会は中止とさせていただきます。

2. 払い込みについて

参加ご希望の方は、8月20日(木)までに同封の払込取扱票にて振り込み下さい。事前に作成した名札を受付にてお渡しいたします。期限を過ぎて振込みいただきますと、名札に名刺を入れてご使用いただくこととなります。なお、振込料は無料です。

3. 払込取扱票について

参加費の振込に必要な「払込取扱票」が無い場合には、郵便局で「払込取扱票」を入手し、以下の「」内の文字あるいは数字を機械が読めるように記入していただければ、使用することができます。

\*00の右に「東京」

\*口座記号は「00130-1-」、口座番号は、右詰めの「635255」です。

\*金額は、大会参加費をご参照下さい。

\*加入者名は「日本管理会計学会」です。

\*おところとおなまえもお忘れなきようお願い下さい。

3. 領収書について

振込の際に受け取る「振替払込請求兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。手違いにより大会当日に名札が無い場合のために、同証またはそのコピーをご持参下さい。振込いただきました金額は、大会に不参加となりましても払い戻しいたしませんことを、ご了承下さい。

### ■ 新型コロナ感染対策について

全員にマスクの着用をお願いいたします。入館の際に体温測定をさせていただきます。高熱の方には、入館をご遠慮下さいますようお願いいたします。

各会場に手指の消毒液を備えておきますので、ご利用下さい。準備委員会では適宜教室の出入口ドアを開けて換気に努めますが、教室におられる方々も気が付きましたらご協力下さいますようお願いいたします。

昼食はカフェテリア形式ですが、ご要望に応じてスタッフが取り分けるようにいたします。

#### ■ 昼食について

会場の周辺には、コンビニはありますが、飲食店はありませんので、館内3 F-Learning Salon のカフェテリアでの昼食をお勧めいたします。

#### ■ 宿泊について

会場周辺にはいくつもの宿泊施設がありますので、各自で予約されますようお願いいたします。

#### ■ フルペーパーのダウンロードについて

自由論題報告のフルペーパーは、8月中旬以降に学会のウェブサイト (<http://sitejama.jp>) に順次アップロードいたします。ダウンロードするために必要なパスワードは、「●●●●（※郵送のプログラムをご参照ください）」です。なお、パスワードの取り扱いにはご注意ください。

#### ■ 日本公認会計士協会のCPE単位の付与について

今大会では、諸般の事情により、CPE認定研修の承認申請を行っておりません。

#### ■ 会場へのアクセスについて

名古屋商科大学大学院（NUCB ビジネススクール）名古屋校（名古屋キャンパス丸の内タワー）

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-3-1

TEL 052-203-8111

名古屋校は、本プログラム表紙の写真に見られる、桜通に面した14階建ての校舎です。

大学院のウェブサイト (<https://mba.nucba.ac.jp/>) からアクセス情報を閲覧できますが、以下に、3通りの行き方をご説明いたします。

##### 1. 徒歩

名古屋駅桜通口から、駅を背にして大通りを真直ぐに歩くと、徒歩12～13分で着きます。（桜通口は、新幹線改札の太閤通口の反対側になります。）

##### 2. 地下鉄

名古屋から地下鉄「桜通線」の1つ目の駅「国際センター」3番出口から徒歩3分で、あるいは2つ目の駅「丸の内」6番出口より徒歩2分で、会場に着きます。

##### 3. タクシー

名古屋駅の桜通口および太閤通口にタクシー乗り場があります。桜通には中

中央分離帯があるので、正面で降りてから歩道橋を渡って校舎に着くか、反対車線に入って校舎前に停めてもらうか、どちらかとなります。

なお、自家用車でのご来校はご遠慮下さいますようお願いいたします。

**NUCB** GRADUATE  
SCHOOL OF  
MANAGEMENT  
**BUSINESS  
SCHOOL**